

東海道新幹線車内において鉈などを使用した無差別殺傷事案が発生しました。犯行動機等は不明ですが、今後も鉄道駅等に限らず、空港・バス・フェリーターミナル、その他大規模集客施設等においても同種事案が発生することが懸念されます。

営業時間はもとより、夜間、休憩時間帯など比較的警戒が脆弱な時間帯の警戒体制の点検と自主警戒の強化をお願いします。

自主警戒の強化

自主警戒の強化は、テロを防止するだけでなく、

- 施設の安全・安心が確保されている
- 万引きなどの防犯対策や防災対策にもなる

というメリットがあります。

ソフトターゲットにおけるテロ対策のベストプラクティス

- 1 従業員・警備員による警戒態勢を明示した巡回警備
従業員・警備員が施設(車)内を巡回し、不審者・不審物の発見に努める。その際に、「警戒中」等と記した腕章・ゼッケン・ワッペン等を着用することにより、施設が警戒態勢を取っている事を対外的に明示する。
- 2 注意喚起放送等の実施
施設(車)内における不審物や不審な行為への注意喚起放送を行うとともに、電光掲示板・立看板によるテロ広報、「防犯カメラ作動中」等のメッセージを明示する。
- 3 「見せる警戒」の強化
従業員・警備員が警戒する姿を積極的に見せるとともに、施設利用者に対して、不審者・不審物の発見、発見時の通報の協力を要請するなどして、テロに対する抑止効果を高める。

「ソフトターゲットにおけるテロ対策のベストプラクティス(H29.1.27改訂)」
詳細は、インターネットで確認してください。

島根県公共交通機関等テロ対策協議会事務局

島根県警察本部警備部警備課 0852-26-0110(内5771)

